

## 平成30年度 第2回 磐田市歴史文書館運営審議会

日時 平成31年1月30日(水) 13:30~15:00  
場所 磐田市竜洋支所 2階 会議室  
出席者 市歴史文書館運営審議会委員 7名  
小杉会長 高橋副会長 鈴木潔委員 市川委員 杉浦委員 玉田委員  
鈴木博雄委員  
出席職員 教育委員会教育部職員 7名  
村松教育長 秋野教育部長 高梨課長 木村館長 飯田囑託  
佐藤囑託 中山臨職  
傍聴人 なし  
議 事

### 報告事項

- (1) 非現用公文書等の受入選別状況について  
事務局より説明

#### 質 疑

- (委 員) 受入数と選別数のバランスについて。近年、選別数(の割合)が多くなってきているが、文書の在庫数が減っていると解釈してよいか。  
(事務局) 過去に保存年限が切れた文書の搬入が少なくなり、当該年度分のみの搬入になってきたため、受入数に対する選別数の割合は高くなってきている。文書の在庫数は、(第2次選別の)保存件数以上に(第3次選別の)廃棄数が多いため、在庫数は減ってきている。

- (2) 企画展について  
事務局より説明

#### 質 疑

- (委 員) アンケートについて。項目に、(来館者が)訪れた回数の記載はあるのか?  
(事務局) 記載はない。検討したい。  
(委 員) 図書館の展示は手間がかかるのか?  
(事務局) 図書館の展示室は、展示スペースが広いため、歴史文書館の展示でできなかったパネルなどを入れることができ、見やすい充実した展示となる。

- (3) レファレンスについて  
事務局より説明

#### 質 疑

(委員) レファレンスは、質問者は歴史文書館がいろんな情報を持っている  
と思えるので、詳細な情報提供を行って欲しい。

(事務局) 職員一同、丁寧な回答を心掛けている。不明な点は知っている方を  
紹介し、質問者が納得のいく対応をしているところである。

(4) 地域史資料の受入整理状況について

事務局より説明

質 疑

(委員) 福田の五十子の資料は寄贈されているのか？

(事務局) 昨年、寄贈されている。

(5) 各種事業について

事務局より説明

質 疑

(委員) 中学生職業体験について、詳細は？

(事務局) 30数年前から、勤労体験学習とか、職業体験学習、キャリア教育  
とか言われ、職業を体験することで、中学生が年間いろいろな職  
場へ行って、体験を通して自分のこれからの人生のプラスにする  
ことで始まった。自転車で行き来して、期間は2日間とか1日く  
らいである。授業中に行なっている。一つの行事として勤労体験  
を組んでいる。

(委員) 中高生に古いものに興味を持ってもらうことについて、この体験  
を恒常化させるべきだと思うが、どうか？

(事務局) 文書館と中学生との関わりと言うのは今後ともぜひ継続してやっ  
ていければいいな、と考えている。

### 協議事項

(1) 平成31年度事業計画案について

事務局より説明

質 疑

(委員) 前回、企画展を交流センター等に展示して有効活用するとの話で  
あったが、来年度は計画があるのか？

(事務局) 現在、打診中である。

(委員) 来年度の企画展における主な展示物のうち、中泉軌道の写真はほと  
んどないが、中泉軌道を入れておいた方がよい。

(事務局) 次回の審議会までには、具体的なところを詰めていきたい。

以上、運営審議会終了。